



立退き避難が必要な区域および浸水ランク別の避難行動		
区域等	避難行動	注釈
立退き避難区域 （長期浸水するおそれのある区域）	一般的な構造の木造2階建ての家屋が倒壊する。また河津橋梁による堤防決壊等に伴う氾濫が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。	ただし、氾濫が既に始まっている場合など、避難所へ移動することにより、かえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所への避難が必要。さらに、外出することから危険な場合には、屋内安全確保を行う。
その他の浸水想定区域	居住期によっては床上浸水または床下浸水が想定されることから、立退き避難が望ましいが、浸水の想定を踏まえ自宅に浸水しない層がある場合は、自らの判断により屋内安全確保や重畳避難でもよい。ただし、自宅の全ての階が浸水するおそれがある場合は、早期の立退き避難が必要。	ただし、自宅が浸水想定区域の近くの方は各種情報収集を行う必要に応じて避難する。
浸水想定区域外	テレビやラジオ等から最新の情報収集が必要。	

シミュレーションの前提となる降雨量		
久慈川	久慈川流域の48時間総雨量	616mm
里川	里川流域の48時間総雨量	795mm
山田川	山田川流域の48時間総雨量	837mm
茂宮川	茂宮川流域の24時間総雨量	685mm
浅川	浅川流域の24時間総雨量	685mm

凡例	
	指定避難所（住家等が被災された方が長期避難する施設です）
	被災するおそれのある指定避難所
	病院・福祉施設等
	対象地区
	集会所等
	AED設置施設
	幼稚園・保育園
	水位・雨量観測所等
	水位観測所
	河川カメラ
	土砂災害警戒区域等
	土砂災害特別警戒区域等
	鉄道・幹線道路
	一般国道
	主要地方道
	その他施設
	警察署
	郵便局

観測所	
水位観測所	小菅 里川
河川カメラ	

